

ひらつか

「はい！」

カルタに手を伸ばす女の子の
元気な声が港小学校(夕陽ヶ丘
22-1)の体育館に響きます。12
月上旬、同校の放課後子ども教
室では、子どもたちが、1月に開
かれる港地区郷土いろはカルタ
大会の練習に励んでいました。
今号では、地域に伝わるお正
月の行事などを紹介します。

取
つ
た
!



目次

1～3面…**特集** お正月の行事を楽しもう…地域で親しまれているさまざまなお正月の行事などを紹介します。
4～7面…募集・スポーツ・お知らせ・健康と福祉「ひらつか名産品リレー」「みんなの力」
8面…ヒラツカルチャー「MOTTO図書館」

平塚市の人口と世帯数
<令和元年12月1日現在()内は前月比>
人 口 257,726人…(-33)
世帯数 112,353世帯…(+35)



お正月の行事を楽しもう

おせち料理やお年玉に、たこ揚げ・羽根つきといった遊びなど、お正月ならではの行事を楽しみにしている方も多いのではないのでしょうか。平塚には、地域で受け継がれ、親しまれているさまざまな正月行事があります。



句が読まれると、われ先にと手を伸ばす子どもたち

市内には、地域ごとに、代表的な自然や歴史、文化などを題材に作られた郷土カルタがあることを知っていますか。港地区にも、地域住民の手によって作られた「郷土いろはカルタ」があります。読み札の句は「陸蒸気 走ってさびれた 須賀湊」「頼朝の馬がとびこむ 馬入川」など、港地区に伝わる歴史などを詠んだもの。句は地域の住民から募集し、絵札は港小学校の子どもたちによって描かれました。同地区では、昭和55年から小学生を対象にした郷土いろはカルタ大会を毎年開催していて、今年は1月19日

地域の魅力が詰まったカルタ

社会教育課 35-8123



(日)に開かれます。

大会を控えた12月には、子どもたちが各所で練習を重ねていました。港小学校(夕陽ヶ丘22-1)の放課後子ども教室でも、体育館の床に敷かれたござの上に輪になって座り、熱心に練習に取り組み子どもたちの姿がありました。読み手が句を読み上げると、間髪入れず、子どもたちの手が札へと伸びます。港小学校の各クラスの教室には、郷土いろはカルタが置いてあり、子どもたちはほとんどの句を覚えていくといわれています。

郷土愛を育んで

「カルタを通じて子どもたちに郷土愛や礼儀作法を養ってもらいたいですね」と話すのは、港地区青少年を守る会の山口恵信会長(右写真)。同会はカルタ大会を主催しているほか、日頃から地域のバ



トロールなどを通して、子どもたちを見守る活動を続けています。

カルタ大会にはもう一つ大きな目的があると語る山口会長。「カルタ大会には、地域活動に関わる大人を来賓として大勢呼んで、子どもたちに紹介するんです。お互いに顔を覚えてもらうことが、地域での見守り強化と子どもたちの安心につながるかと考えています」と力を込めます。

また、大会には運営の手伝いとして、毎回中学生ボランティアが参加しています。この中学生たちも小学生だった時にカルタ大会に出場し、郷土カルタに親しんだ子どもたち。山口会長は「大会には多い時は300人以上が参加するので、毎年開催するのは大変です。それでも、子どもたちを地域全体で育てていくため、長く続けていくことが大事だと思っています。カルタに触れることで子どもたちに自分が住んでいる地域を好きになってもらいたいですし、同時に競技を通じて忍耐力や集中力、あきらめない気持ちなどを身につけてもらえたらいいですね」と笑顔を見せます。

親子で一緒に手作りおせち

皆さんのお正月の楽しみは何ですか。栗きんとんにだて巻き、数の子など、お正月の食卓を飾るおせち料理を心待ちにしている方も多いのではないのでしょうか。

11月30日、崇善公民館(見附町1-8)の調理室で「簡単! おせち料理教室」が開かれました。講師を務めたのは、市内の公民館を拠点に食を通じた健康なまちづくりを推進する活動をしている、市食生活改善推進団体のメンバーです。地域に住む小学生と保護者を対象にした同教室には7組15人の親子が参加。プチだて巻き・紅白甘酢あえ・コロコロきんと

ん・ちらしずし・お煮しめなど、家庭でも簡単に作れるおせち料理づくりにチャレンジしました。

小学校5年生の娘・すももさん、1年生の息子・海雄くんと一緒に参加した、李絵里子さんは「年末年始の忙しい時期、家で子どもと一緒におせちを作るのは難しいので、体験させてあげることができて本当に良かったです」と話します。海雄くんは、自分で作ったおせちのおいしさに思わず笑みをこぼしながら「自分で作ったからすごくおいしかった。家でも作ってみたい」と意気込んでいました。

「最近では家でおせちを作る家庭が減ってきています。でも、日本の伝統の味を子どもたちにも知ってもらいたいですよね」と話すのは同会の会長を務める、江原洋美さん。同会のメンバーとして10年以上にわたり活動しています。「この教室はここ数年地域を変えなが

ら毎年開催しています。参加した子どもたちに感想を聞くと『家でお父さんにも作ってあげたい』などと言ってくれます。レシピも簡単なので、おうちで作って、家族そろっておせち料理を味わってもらえたらうれしいですね」とほほ笑みます。



おせち料理を食べ笑顔を見せる海雄くん(左)と絵里子さん

作ってみよう! 簡単おせち

教室で作ったプチだて巻きの作り方を紹介します。

材料(2人分)

卵	1個
はんぺん	50g ^ラ
砂糖	小さじ2杯
塩	ひとつまみ
だし汁	大さじ1杯
油	適量



食べやすい一口サイズのだて巻きです

- ①はんぺんをよくつぶします。
- ②卵を割って、砂糖・塩・だし汁を入れ、①と一緒によく混ぜます。
- ③フライパンに油を引き、②を流し入れて中火で焼きます。
- ④きつね色に焼けたら、裏返して同じように焼きます。
- ⑤アルミホイルにのせて巻いたら両端をねじり、冷まします。
- ⑥食べやすい大きさに切ったら出来上がりです。



参加者に指導する江原会長(左)

横内伝統のたこ作り

お正月の遊びと聞いて、思い浮かぶのは何でしょうか。羽根つきに福笑い、だるま落としなど、皆さんの子どもの頃の記憶に残っている正月遊びはたくさんあると思います。その中でも、たこ揚げに熱中した思い出がある方も多いのではないのでしょうか。



横内地区では、12月21日に親子でたこ作り講座が開かれ、参加した21人の親子が思い思いのたこを手作りし、たこ揚げを楽しみました。指導したのは、横内地区で活動している平塚家紋凧保存会。横内地区には、初孫が生まれると家紋と名前が入った「家紋凧」と呼ばれるたこを作って揚げる風習があります。この家紋凧を伝える活動をしている

同会は、平成27年から5月の節句や年末の時期などに、公民館でたこ作り講座を開いています。

「13年前に子どもが生まれたことをきっかけに会に入りました。自分が生まれた時も家紋凧を作ってもらったので、子どもにも作ってあげたかったです」と話すのは同会の野呂善久さん(左上写真)。同会1番の若手として活躍しています。

テレビゲームなどで遊ぶ子どもが増えている現代だからこそ、昔の遊びに親しんでほしいと力を込める野呂さんは「手を動かして、工夫して自分たちで作ったたこを揚げるという体験を今の子どもたちにもしてほしいですね。

これまで参加した子どもたちも、自分が作ったたこが空高く揚がると『見て！ 揚がった揚がった！』とみんな興奮しています。ゲームと違って手に直接伝わってくる感覚も楽しいみたいです」と笑顔を見せます。「自分が子どもの頃にたこ作りやたこ揚げを覚えてくれた人たちが今でも会で活動しています。その思いを引き継ぎ、これから長く活動していきたいですね。」

親戚があつまるお正月、皆さんも童心に返り、子どもたちと一緒にたこ揚げを楽しんでみてはいかがでしょうか。



たこ揚げを夢中で楽しむ子どもたち

地域の素材で作るお飾り

参加者に指導する柳川さん



年末が近づいてくると、徐々に家の玄関に飾られるようになるしめ飾り。しめ飾りは、お正月に神様を家に迎え入れるため、不浄なものをはらう目的で飾るものです。これを見ると「お正月がやってくるな」と感じる方も多いと思います。金目公民館では、12月14日に年末恒例のお飾り作り教室が開かれ、地域の住民50人以上が参加しました。

「材料に使う稲わらなどは全て地域の農家さんなどからいただいたものです。いわゆる地産地消ですね」と話すのは、柳川勝正さん。10年以上前からボランティアとして地域の仲間とともに同教室を指導しています。「お飾り作りの指導は、代々地元の人たちが引き継いでいるんですよ。私で多分3代目くらいかな」とほほ笑む柳川さん。金目地区のお飾り作りは、地域の中で、長年親しまれてきた行事なのだと伝えます。

これまで、参加者の多くは年配の方でしたが、この日は子ども連れの家族の姿も多く見られました。「最近になって、参加者に子育て世代の方や子どもが増えてきました。地域の伝統を次の世代へ伝えていく意味でも、若い人たちがたくさん参加してくれるのはうれしいですね」と柳川さんは顔をほころばせます。

今後について、「準備は大変だけど、飾りを作っている子どもたちの真剣な目を見ると、その疲れも吹き飛びます。自分の体が動くうちは長く続けていきたいですね」と意気込みます。



子どもたちも真剣な表情で取り組みます

お正月は 家族そろって

日本古来の正月行事の大切さについて、市博物館の浜野達也館長代理(下写真)に話を聞きました。

日本のお正月のいろいろな行事には、年神を家に迎え入れるという意味があります。年神とはお正月にやってきて、1年間の幸せや健康などをもたらしてくれる神様のことです。そのため、お正月をどう過ごすかは昔の日本の家庭では、とても重要なことでした。現在のお正月の行事は、年神を失礼なく家に迎え入れるために、昔の人たちが行ってきたさまざまな風習が形を変えながら伝わってきたものです。

また、年神を迎え入れるお正月は、家族そろってお祝いするというのが昔は当たり前でした。せわしない現代社会では、家族全員で集まって過ごす時間がなかなか取れない家庭もあると思います。それでも、一年に一度のお正月くらいは家族や親戚が集まって、一緒にゆったり過ごす時間を大切にしてほしいですね。



慣れない餅つきに果敢に挑戦

「昔は年末になるとこの家庭でも当たり前前に餅つきをしていました。いまの子どもたちにも、そういう昔ながらの体験をさせてあげたいという思いがあります」と話すのは、イベントを指導する「里山をよみがえらせる会」で副会長を務める、小清水茂さん。土屋地区などで、失われかけている里山の自然を守る活動を続けています。

この日は親子連れを中心に104人が参加しました。同会のメンバーの指導の下、子どもたちは、扱いは慣れないきねに悪戦苦闘し「普段は子どもの少ない地域なので、たくさんの子どもたちが楽しんでいる笑顔を見られるのは幸せなことですね」と目を細める小清水さん。「子どもたちが大きくなった時に、昔餅つきをしたという記憶が少しでも残っていたらうれしいですね。これからも子どもたちに貴重な体験をさせてあげられる機会を作るため、会の活動を長く続けていきたいです」と力を込めます。

家族4人で参加した時枝多恵さんは、毎年、このイベントを楽しみにしています。「今は餅つきをする機会が少ないので、子どももこのイベントで餅つきをしたことをよく覚えているんですよ」とほほ笑みます。娘の美桜さんは「お餅がつけて楽しかったし、外で食べるお餅はおいしい」と無邪気な笑顔を見せていました。

自然の中でお餅つき

環境保全課 ☎23-9969

11月9日、よく晴れた空の下、神奈川県学南ひらつかキャンパス(土屋2946)で開かれた谷戸田の里山祭。昔ながらのきねと臼を使った餅つきや、キャンパス内の散策などが楽しめる人気のイベントで、今回で15回目を迎えました。

「昔は年末になるとこの家庭でも当たり前前に餅つきをしていました。いまの子どもたちにも、そういう昔ながらの体験をさせてあげたいという思いがあります」と話すのは、イベントを指導する「里山をよみがえらせる会」で副会長を務める、小清水茂さん。土屋地区などで、失われかけている里山の自然を守る活動を続けています。



笑顔で餅を食べる時枝さん家族

募集

応募方法は
下段

女性防災コミュニティ講座

「女性の視点を生かした風水害対応」をテーマに、洪水・土砂災害ハザードマップの活用方法の講義や、身近なもので作る風水害対策グッズの紹介などをします。

2月8日(土)午前10時～正午。本館3階303・304会議室。市内在住・在勤・在学の方60人(先着順)。

電話または直接、本館3階の災害対策課 ☎21-9734へ。

国勢調査の調査員

8月下旬～10月下旬に、調査票の配布・回収などをします。

市内在住の20歳以上の方1200人(選考)。報酬は50世帯で4万2000円程度。選挙や警察に関係しない方な

ど、条件があります。詳しくは市ウェブや各公民館などにある応募用紙をご覧ください。

各公民館・各図書館・駅前市民窓口センターなどにある申込書を、郵送・ファクスまたは直接、3月31日(火)までに、本館4階の行政総務課 ☎21-9754 ☎23-9467へ。市ウェブからも申し込めます。

学習サポート事業 有償ボランティア

家では思うように勉強できない、学校以外にも勉強できる環境がほしいなどの悩みがある、高校進学を志望する中学生に、学習指導をします。

8月を除く5月～翌年2月の平日、午後6時30分～9時30分。けいあいビル2階(宮の前3-13)。週に1回以上参加できる大学生。詳しくは

お問い合わせください。電話または直接、本館1階の生活福祉課 ☎21-9849へ。

図書館の雑誌スポンサーになりませんか

市内の図書館4館には年間約65万人が訪れます。図書館に雑誌を提供し、広告を掲載してPRしませんか。提供した雑誌本体にスポンサー名を、雑誌カバーと雑誌棚に広告を掲載できます。

4月～令和3年3月に発行される雑誌。個人を除く、企業・商店・組織・団体。1次募集は抽選、2次募集は先着順。

各図書館や図書館ウェブにある申込書を、郵送・ファクスまたは直接、1次募集は令和2年1月24日(金)～2月26日(水)に、〒254-0041浅間町12-41中央図書館 ☎31-0415 ☎31-9984または設置希望館へ。2次募集は、

市民大学講座 和歌の世界

和歌を通じて、和の心や日本語の美しさ、和の教養の奥深さを学びます。

1月28日(火)と2月14日・28日、3月13日・27日の金曜日、全5回、午前10時～11時30分。中央公民館。高校生を除く市内在住の18歳以上の方40人(抽選)。300円。

ガイドと巡る文化資源

「平塚文学散歩 作家と詩人のエピソード」コースです。平塚ゆかりの作家や詩人らの足跡を求めて歩きます。

1月26日(日)午前9時30分～午後0時30分。約4時。荒

市の職員として働きませんか

任期付き職員(理学療法士)

介護予防や高齢者の健康教育、健康相談などの業務をします。任期は4月1日から3年間で、更新する場合があります。勤務は原則、月～金曜日の午前8時30分～午後5時15分。

理学療法士の資格があり、普通自動車の運転とパソコンの基本操作ができる方1人(選考)。

本館4階の職員課 ☎21-8762や市ウェブにある申込書に写真を貼り、直接、1月17日(金)までに、同課へ。

パートタイム会計年度任用職員

選考。採用は4月1日以降。1次選考は1月25日(土)。

- ①消費生活センター相談員2人②理学療法士1人③審査会事務員1人④介護認定調査員7人⑤保育士(遅番)1人⑥保育士(早番)2人⑦管理栄養士A1人⑧管理栄養士B1人⑨臨床心理士3人⑩作業療法士1人⑪言語指導員3人⑫助産師1人⑬一般事務⑭統計調査事務2人⑮福祉総務課窓口1人⑯障がい福祉課窓口1人⑰滞納整理事務1人⑱国民年金窓口1人⑲就労相談員1人⑳年金相談員1人㉑保育園調理・用務作業員1人㉒心理相談員1人㉓青少年相談員1人㉔診療報酬明細書点検職員1人。

市ウェブにある申込書に写真を貼り、本人が直接、1月17日(金)までに、本館4階の職員課 ☎21-8762へ。

教育委員会のパートタイム会計年度任用職員

採用は4月1日以降。試験は1月25日(土)の午前。教育会館。受験票・筆記用具。選考。

校務作業員6人・給食調理員2人・栄養士2人・教育相談員A1人・公民館事務員2人・地区図書館奉仕員3人。

市ウェブにある申込書を、本人が直接、1月17日(金)までに、本館7階の教育総務課 ☎35-8113へ。



作家の石碑などを巡ります

中止。JR平塚駅南口の人魚像前に集合。小学生以下の方は保護者同伴。300円(中学生以下は無料)。

花アグリ イチゴのイベント

平塚自慢のイチゴを楽しめるイベントです。

- ①いちごフェア あさつゆ広場(寺田縄424-1)・花菜ガーデン(寺田縄496-1)・湘南いちご狩りセンター(あさつゆ広場内)でスタンプを集めると、抽選でイチゴケースの引換券などが当たります。詳しくは市ウェブをご覧ください。1月5日(日)～3月31日(火)。

相互割引もあります。花菜ガーデン入園者に、あさつゆ広場のイチゴジュエライト50円引き券をプレゼント。湘南いちご狩りセンター利用者に、①レシート提示であさつゆ広場のイチゴジュエライト50円引き券をプレゼント②レシート、

保育園児の絵画展



市内の保育園児が、生活の中で経験したことや感じたことを描いた絵画を展示します。平塚市の友好都市の岐阜県高山市・岩手県花巻市・静岡県伊豆市の園児が描いた絵画も展示します。

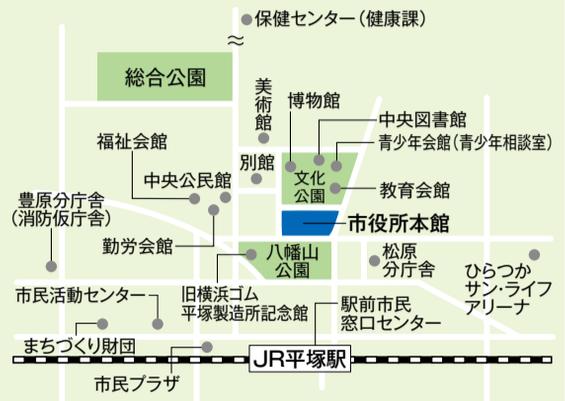
1月16日(木)～19日(日)、午前10時～午後4時50分(19日は3時まで)。美術館。

保育課 ☎21-8555

応募方法

募=応募方法 (応募が必要です) 問=問い合わせ

- 必要事項とある場合、郵便番号・住所・氏名(ふりがな)・電話番号をご記入ください。
- 市役所への郵便物は、〒254-8686平塚市役所〇〇課で届きます。
- 募集開始日の記載がない場合、1月6日(月)午前8時30分から、受け付けます。
- メールの応募の場合 ☎以下に city.hiratsuka.kanagawa.jp を付けてください。



記入例

往復はがき		郵送・ファクス・メール	
住所	〒0000000	イベント名	〒0000000
氏名	氏名	郵便番号	住所
	全員の氏名	住所	全員の氏名
	電話番号	電話番号	電話番号
	その他の事項	その他の事項	その他の事項
返信	往信		

広報紙をより良いものとするために市ウェブでアンケートを実施しています。ご意見をお寄せください。右の2次元バーコードからアンケートページにアクセスできます。



ト提示で花菜ガーデンの駐車料金が当日無料◎花菜ガーデン入園料100円引き券をプレゼント(3月1日～4月30日)。イチゴジェラート割引券は併用できません。

②冬の収穫祭 イチゴ3種類の食べ比べをします。イチゴのお土産もあります。1月12日(日)午前9時から。花菜ガーデン。100人(当日先着順)。

③親子でイチゴの摘み取り体験とシェフから習うムース作り 自分で収穫したイチゴを使ってムースを作ります。2月16日(日)午前10時～午後0時30分。花菜ガーデン。小学生以上の子どもと保護者2人1組で10組(抽選)。1組1200円。

④本館5階の農水産課・花菜ガーデン・花菜ガーデンのウェブにある花菜さん

さらに選ばれるまちに

あけましておめでとごさいます。市民の皆さまには、令和最初の年明けを健やかに迎えのことに喜び申し上げます。

昨年は新たな時代が幕を開け、平塚市政を平成から令和へと引き継げる喜びと責任をかみしめ、「さらに、選ばれるまち・住み続けるまち」の実現に向けた施策を推進しました。



今後加速する人口減少や少子高齢化に対応し、子育て支援や高齢者福祉には

ぼ1月号の応募方法を読み、往復はがきで、または直接、1月1日(祝)～15日(水)に、花菜ガーデン ☎73-6170へ。同所ウェブからも申し込みます。

経験者向け読み聞かせ講座

「東京子ども図書館のおはなし会に学ぶ」をテーマに、プログラムの組み方や本の選び方などを学びます。2月13日、3月12日の木曜日、全2回、午後1時30分～3時30分。中央図書館。両日とも参加できる方30人(抽選、市内在住の方・市内で読み聞かせの活動をしている方を優先)。

各図書館や図書館ウェブにある申込書を、郵送・ファクスまたは直接、1月7日(火)～21日(火)に、〒254-0041

浅間町12-41中央図書館 ☎31-0415 ☎31-9984へ。各図書館でも申し込みます。DV(ドメスティックバイオレンス)気付き講座

DVの定義・背景、心や体への影響、被害者支援制度、DVが起きた時の対応方法などを専門家が話します。2月13日(木)午後2時～4時。市民活動センター。女性30人(先着順)。生後6カ月以上の未就学児の保育もありません(先着6人)。

電話で、かなテラス ☎0466-27-2111へ。かなテラスのウェブからも申し込みます。就職に役立つパソコン講座

基本的な技術を習得します。午前10時～午後4時。勤

労働会館。仕事を探している15～39歳の方、各10人(先着順)。ビジネス文書作成 ワード1月15日(水)。エクセル基礎 16日(木)・17日(金)、全2回。

電話で、県西部地域若者サポートステーション ☎0465-32-4115へ。相続対策と自宅の有効活用に関するセミナー・相談会

近年、社会問題化している空き家がテーマです。2月1日(土)午後1時～5時。市民活動センター。市内在住・在勤・在学の方30人(先着順)。相談会は4組(先着順)。

電話で、または各公民館などにある申込書をファクスで、1月4日(土)午前8時から、かながわFP生活相談セ

命を支える地域づくりフォーラム

犯罪被害者の経験などを参加団体が発表し、専門職・支援機関の支援員らが適切な支援の在り方を考えます。講演内容が異なるため、両日の参加もできます。2月18日・25日の火曜日、午後1時30分～4時30分。市民活動センター。各60人(先着順)。各日1人1000円。

氏名、電話番号・希望日・人数を、ファクス・メールで、1月6日(月)午前10時から、HANANA ☎070-3998-3503 ☎79-8623 handnaderouje@gmail.com

スポーツ

フオークダンス初心者講習会

各国の民謡を踊りフオークダンスの楽しさを味わいます。2月7日～3月27日の金曜日・祝日、全7回、午後1時30分～3時30分。金田公民館(入野108-1)。4回以上出席できる20歳以上の方。飲み物。運動できる服装・運動靴でお越しください。

平塚フオークダンス協会の鈴木 ☎090-1401-5299

スポーツ教室

会場は①②がトッケイセキユリテイ平塚総合体育館③がひらつかサン・ライファ

市内駅伝競走大会を開きます



各地区を代表して走る選手を、沿道から応援しませんか。1月12日(日)午前9時にShonan BMW スタジアム平塚をスタートし、山城中学校(高村166)を目指します。荒天中止。コースなど、詳しくは市ウェブをご覧ください。

☎ スポーツ課 ☎31-3060

応募方法は4面

リリーナ④が二宮町の吾妻山周回。抽選。

①はつらつ水中体操 2月5日～3月11日の水曜日、全6回、1コースが午前10時15分～11時・2コースが11時15分～正午。各60人。2570円。

②アクアビクス 2月13日～3月19日の木曜日、全6回、午前10時30分～11時30分。45人。4110円。

③卓球 2月12日～3月25日の水曜日、全7回、午前9時30分～正午。100人。4790円。

④ノルディックウォーキング(中級) 1月30日(木)午前9時30分～正午。約55歳。20人。500円。

Bリーグの試合を見に行こう

プロバスケットボールのハイレベルな試合を観戦しませんか。チケットはB・L・E・A・G.U.E.クラブチケットなどの各プレイガイドで販売されています。市内在住の小学生はドリームパスポートを使って、無料で観戦できます。

1月22日(水)午後7時5分試合開始。トッケイセキユリテイ平塚総合体育館。横浜ビー・コルセアーズ・川崎ブレイブサンダース。☎ 総合公園管理事務所 ☎35-2233

平塚市長 落合克宏

お知らせ

防災講演会

気象予報士で防災士の講師が「風水害から命を守る!」をテーマに、令和元年の台風の解説や平塚市で起こり得る風水害への備えを話します。また講師・防災の記事を書いている新聞記者・市内防災ボランティア団体と来場者を交えて意見交換をします。令和2年度市防災標語の表彰式もします。

1月18日(土)午後1時30分〜4時。中央公民館。市内在住・在勤・在学の方60人(当日先着順)。要約筆記もあります。

災害対策課 ☎21-9734

保育士就職セミナー

保育士の資格のある方や、来春に就職を希望する方向けのセミナーと相談会を開きます。

ます。市内の保育施設の運営担当者に、仕事内容や雇用条件などを直接聞けます。市の貸付金・就職支援金の支給制度の案内もします。

1月25日(土)午後1時30分〜4時。本館3階303・304会議室。保育課 ☎21-9612

公衆無線LAN(Wi-Fi)のサービス拡充

新たに、中央図書館・博物館・美術館・市民病院の各施設の一部で利用できるようになりしました。接続方法など、詳しくは各施設の窓口にお問い合わせください。

情報政策課 ☎21-8792

ひらつかビジョン

市政の動きやまちの話題を、東海大学の学生リーダーが紹介する情報ドキュメンタリー番組です。1・2月

のテーマは「平塚はセーフティタウン」です。

SCN湘南チャンネル。毎週土曜日、午後7時30分〜7時45分。毎週日曜日、午後1時45分〜2時。YouTubeでも配信します。

広報課 ☎21-8556

小学校の入学説明会

4月に市立小学校へ入学する子どもの保護者が対象です。1月16日(木)〜29日(水)。会場や日時は各校で異なります。詳しくは各校へお問い合わせください。

学務課 ☎35-8118

ゆめクラブ湘南平塚 趣味の作品展

老人クラブの会員が、日頃の趣味活動を通じて制作した絵画・書道・写真・手工芸品などを展示します。

1月21日(火)〜28日(火)、午前9時〜午後5時。本館1

不登校・引きこもり親子支援の講演会

「居場所づくりから考える自立支援」をテーマに、講演・対談・質疑応答をします。

1月14日(火)午後2時〜4時30分。市民活動センター。不登校・引きこもり当事者親子や支援関係者ら50人(当日先着順)。

ぜんしん ☎23-1177

SunSunマルシェ

手作り雑貨やアクセサリーが並び、キッチンカーで作った料理やライブ演奏が楽しめる青空市です。

1月12日(日)午前10時〜午後10時

脳とからだの体操リーダー養成講座

認知症予防を目指した運動プログラム「コグニサイズ」を、地域のサロンなどで広める方を養成する講座です。

2月3日・10日・17日の月曜日、全3回、午前9時30分〜11時30分。本館3階303・304会議室。20人(先着順)。タオル・飲み物・筆記用具。動きやすい服装・靴でお越しください。

電話で、地域包括ケア推進課 ☎21-8210へ。

市障がい者福祉計画(第4期)の愛称を募集

計画の策定に当たり、覚えやすく親しみやすい計画に

後2時。小雨決行。湘南海岸公園(高浜台34-1)。

アルベリアールホーム ☎31-7211

市役所ミニコンサート 新春に響くハープの調べ

1月9日(木)午後0時15分〜0時50分。本館1階多目的スペース。

まちづくり財団文化事業課 ☎32-2237

農林業の調査をします

生産や就業の構造、土地資源などの実態を明らかにして、農林業施策を進めるための基礎資料とする調査(農林業センサス)をします。対象となる農家や林家に、1月中旬から調査員が伺います。

行政総務課 ☎21-9754

健康と福祉

応募方法は4面

するため、愛称を募集します。市内在住・在勤・在学の方。応募は1人3点まで。自身で考案した未発表のものに限り。選ばれた愛称は、2月以降に市ウェブなどで発表します。

市ウェブなどにある申込書を、郵送・ファクス・メールまたは直接、1月24日(金)までに、本館1階の障がい福祉課 ☎21-8774 ☎21-11213 (tagai@)へ。メールは件名を「障がい者福祉計画の愛称応募」としてください。

健康チャレンジに取り組む通いの場(サロンの)説明会

令和2年度から新規で同事業の補助金交付を希望する団体を対象に、趣旨や手続きを

説明します。

ひらつか名産品リレー

産業振興課 ☎21-9758

つりがね最中

8世紀にできた平塚最古のお寺、金目観音堂の釣り鐘にちなんで作りました。上質な北海道十勝産の小豆を使っています。全国菓子博覧会で金賞を受賞しました。

山口屋(南金目891) ☎58-0108



2月25日(火)午前10時〜11時30分。本館3階303・304会議室。電話で、2月18日(火)までに、地域包括ケア推進課 ☎21-8217へ。

心地よく眠るための秘訣講座

睡眠の仕組みや不眠症のこど、リラクゼーション方法などを、臨床心理士が話します。

2月2日(日)午前10時〜11時30分。保健センター。市内在住・在勤の方80人(先着順)。筆記用具。

電話で、健康課 ☎55-1111へ。

長寿食社会

加齢によって筋力・認知機能・社会とのつながりなどが

低下した状態の「フレイル」を改善するための教室です。保健師・理学療法士・歯科衛生士の講義を聴き、管理栄養士が提供する栄養バランスの取れた食事を取ります。

2月27日(木)午前10時30分〜午後2時。福祉会館。市内在住の65歳以上の方24人(先着順)。筆記用具・自宅で使用しているご飯茶わん。400円。

電話で、地域包括ケア推進課 ☎21-8217へ。

健康推進員と一緒に歩こう

平塚の文化施設を巡り、平塚八幡宮を参拝します。

2月11日(祝)午前9時30分〜午後0時30分。約7・5km。当日午前7時のNHKの天気予報で、横浜の降水確率が50%以上の場合は12日(水)に、



消防出初式

伝統のはしご乗り(写真)や木やり、消防車両のパレード、少年消防クラブの訓練成果披露などをします。クライマックスの豪快な一斉放水は見ものです。

1月11日(土)午前10時〜11時45分。荒天中止。総合公園平塚のはらっぱ。

消防総務課 ☎21-9725

みんなの力

平塚古式消防保存会
会長
鈴木 盛正さん

消防の心意気を次の世代へ

「華麗な技を披露するはしご乗りに、ずっとあこがれていました」と話すのは、平塚古式消防保存会の会長を務める鈴木盛正さん。同会は、市消防出初式(6面囲み)で披露するはしご乗りやまとい振り、木やり歌など、古式消防の伝統を受け継いでいます。

はしご乗りの技は難易度が高く危険も多いため、会員同士で協力し合って練習します。「仲間同士で切磋琢磨することで、技の完成度が一層高まりますね」と語る鈴木さん。

「昔からの町火消しの姿と心意気を後世に伝える、という使命感が私たちの原動力です。出初式では、はしご乗り・まとい振り・木やり歌を同時に披露しますので、ぜひ会場にお越しください」と呼びかけます。



織り姫セレクション

湘南ひらつか織り姫を募集します。湘南ひらつか七夕まつりをはじめとする平塚市の観光行事や公的行事に出席し、市のイメージアップに貢献しませんか。書類審査・面接審査・インターネット動画投票で選考します。1次・2次審査は、3月14日(土)です。



高校生を除く県内在住・在勤・在学の18歳以上の女性3人(選考)。他市町村のキャンペーンレディなどに選出されている方・タレント事務所などと専属契約している方・過去にミス七夕や織り姫に選出された方は応募できません。そのほかの条件など、詳しくは市ウェブをご覧ください。

募集 湘南ひらつか七夕まつりのウェブなどにある応募用紙に写真を添え、郵送または直接、2月28日(金)までに、本館5階の商業観光課☎35-8107へ。

2月6日(木)午前10時30分
～正午。直心館中西道場(北

「楽しくアンチエイジング」
をテーマに、簡単な脳トレ体
操をします。

健康課☎55-2111

家族介護教室

2月6日(木)午前10時30分
～正午。直心館中西道場(北

延期。12日も50以上の場
合は中止。保健センター集合。
解散。市内在住・在勤の方。
タオル・帽子・飲み物・雨具。
お持ちの方は歩数計。

健康課☎55-2111

誰でも簡単に健康づくりが
できるようと考えられたこ
当地体操です。音楽に合わせ
て、楽しく運動しませんか。

午後1時30分から、①は3
時30分まで②③は3時まで。
市内在住の方。タオル・バスタ
オル・室内用運動靴・飲み物。

①1月17日(金)。保健セン
ター②2月6日(木)。八幡公
民館(西八幡1-10-22)③13
日(木)。旭南公民館(山下1
096-1)。

健康課☎55-2111

くすの木体操をしませんか

誰でも簡単に健康づくりが
できるようと考えられたこ
当地体操です。音楽に合わせ
て、楽しく運動しませんか。

午後1時30分から、①は3
時30分まで②③は3時まで。
市内在住の方。タオル・バスタ
オル・室内用運動靴・飲み物。

①1月17日(金)。保健セン
ター②2月6日(木)。八幡公
民館(西八幡1-10-22)③13
日(木)。旭南公民館(山下1
096-1)。

健康課☎55-2111

腰痛肩こり予防プログラム
で疲れを癒やしませんか。市
内在住で家族を介護している

家族介護リフレッシュ

腰痛肩こり予防プログラム
で疲れを癒やしませんか。市
内在住で家族を介護している

080-4811-7149へ。

地区の民生委員児童委員へ。
担当の民生委員児童委員が分
からない場合などは福祉会館

1月31日(金)までに、各
地区の民生委員児童委員へ。
担当の民生委員児童委員が分
からない場合などは福祉会館

080-4811-7149へ。

市内在住で、次のいずれか
の条件を満たす方がいる生計
が困難な世帯(生活保護受給
世帯は除きます)。①平成25
年4月2日～平成26年4月1
日生まれ②平成19年4月2日
～平成20年4月1日生まれ。

1月31日(金)までに、各
地区の民生委員児童委員へ。
担当の民生委員児童委員が分
からない場合などは福祉会館

080-4811-7149へ。

小・中学校入学祝い金を
支給します

市内在住で、次のいずれか
の条件を満たす方がいる生計
が困難な世帯(生活保護受給
世帯は除きます)。①平成25
年4月2日～平成26年4月1
日生まれ②平成19年4月2日
～平成20年4月1日生まれ。

1月31日(金)までに、各
地区の民生委員児童委員へ。
担当の民生委員児童委員が分
からない場合などは福祉会館

080-4811-7149へ。

電話または直接、福祉会
館☎33-0007へ。

車いす・傾聴・誘導・要約
筆記・手話の基礎を学び、高
齢者や障がい者への理解を深
めるための福祉体験をします。

2月6日～3月12日の木曜
日、全6回、午前10時～正午。
福祉会館。市内在住・在勤・
在学の方20人(先着順)。筆記
用具・飲み物。動きやすい服
装でお越しください。

電話または直接、福祉会
館☎33-0007へ。

福祉ボランティアアスクー
ルの受講者を募集

車いす・傾聴・誘導・要約
筆記・手話の基礎を学び、高
齢者や障がい者への理解を深
めるための福祉体験をします。

2月6日～3月12日の木曜
日、全6回、午前10時～正午。
福祉会館。市内在住・在勤・
在学の方20人(先着順)。筆記
用具・飲み物。動きやすい服
装でお越しください。

電話または直接、福祉会
館☎33-0007へ。

方。先着順。
①1月15日(水)午前9時30
分～午後0時30分。南部福祉
会館(袖ヶ浜20-1)。9人②
16日(木)午前9時30分～午後
0時30分。福祉会館。9人③
20日(月)。福祉会館。午前9
時30分～午後0時30分。12人
④22日(水)午前9時30分～午
後0時30分。西部福祉会館(公
所88)。9人。
電話で、福祉会館☎33-
3100へ。

食品衛生責任者の講習会
(全業種向け)

平塚市・大磯町・二宮町で
食品を取り扱う施設の食品衛
生責任者を対象に、講習会を
開きます。午後2時～4時。

筆記用具・食品衛生責任者手
帳・平塚保健福祉事務所の
ウェブから印刷した受講票。

①2月19日(水)。大磯町立
ふれあい会館(大磯町大磯938
-4)②3月11日(水)。中央
公民館。

平塚保健福祉事務所☎32
-0130

介護施設の見学会・就職
相談会

介護事業所を見学し、実際
に働いている方の話を聞きま
せんか。個別相談もできます。
1月29日(水)。ハローワーク
平塚(浅間町10-22)に集合。

①午前9時集合。特別養護
老人ホームあしたば(真田2
-7-21)②午後1時15分集
合。特別養護老人ホームふじ
の郷(大島190)。

電話で、ハローワーク平
塚☎24-8609へ。

市民相談

市民相談室

- 市民情報・相談課☎21-8764
- 市民生活 月～金曜日、午前8時30分～正午・午後1時～5時
- 法律(予約制) 水・木曜日、午後1時～4時
- 行政 1月6日(月)、2月3日(月)、午後1時～4時
- 税務(予約制) 1月24日(金)午後1時～4時
- 登記・供託(予約制) 1月10日(金)午後1時～4時
- 多重債務(予約制) 1月14日(火)午後1時～4時
- 年金・社会保険・労災(予約制) 1月14日(火)午後1時～4時
- 許認可各種届出(予約制) 1月7日(火)、2月4日(火)、午後1時～4時
- 不動産(予約制) 1月17日(金)、2月7日(金)、午後

- 1時～4時
- 分譲マンション管理(予約制) 1月27日(月)午後1時～4時
- 住宅(新築・リフォーム) 1月21日(火)午後1時～4時
- 消費生活センター
- 市民情報・相談課☎21-7530(相談専用)
- 来所・電話 月～金曜日、午前9時30分～午後4時
- 人権相談
- 人権・男女共同参画課☎21-9861
- 来所 1月7日(火)・21日(火)、2月4日(火)、午後1時～3時
- 女性のための相談
- 人権・男女共同参画課☎21-9611(相談専用)
- 来所・電話 月～金曜日、午前9時30分～午後4時
- ヘルスアップ相談
- 保健センター☎55-2111
- 来所(予約制) 1月10日

- (金)・22日(水)、午後1時～3時
- こどもの総合相談
- 子ども家庭課☎21-9843
- 子ども総合相談 月～金曜日、午前8時30分～午後5時
- 母子・父子相談 月～金曜日、午前10時15分～午後5時
- こども発達支援室くれよん
- 子ども家庭課☎32-2738
- こどもの発達相談(来所・予約制) 月～金曜日、午前8時30分～午後5時
- 高齢者健康相談
- 地域包括ケア推進課☎20-8217
- 来所(予約制) 月～金曜日、午前9時30分～正午・午後1時30分～5時
- 障がいがある方の相談
- 障がい福祉課☎21-8774
- 手話案内☎21-1213
- 月～金曜日、午前8時30分～午後5時

- 精神保健福祉相談(予約制) 月～金曜日、午前8時30分～午後5時
- 成年後見利用支援センター
- 栗原ホーム☎35-6175
- 来所・電話 月～金曜日、午前9時～正午・午後1時～5時
- くらしサポート相談
- くらしサポート相談☎21-8813
- 来所・電話 月～金曜日、午前8時30分～午後5時
- 子育て支援センター
- 豊田分庁舎☎34-9076
- 未就学児対象の子育て相談・情報提供 月～金曜日、午前10時～午後3時
- 教育相談・就学相談
- 子ども教育相談センター
- 崇善小学校北側☎36-6013
- 来所(予約制) 月～金曜日、午前10時～午後5時
- 電話 月～金曜日、午前9時～午後5時
- 青少年相談室
- 青少年会館☎34-7311

- 青少年相談 火～土曜日、午前10時～午後6時30分
- ヤングテレホン相談(青少年専用) ☎33-7830
- 火～土曜日、午前10時～午後6時30分
- ヤングメール相談(青少年専用) ☎y-soudan@
- 保健福祉総合相談
- 福祉総務課☎21-8779
- 来所・電話 月～金曜日、午前8時30分～午後5時
- ビジネス相談
- 産業振興課☎21-9758
- 発明・考案・特許(予約制) 1月20日(月)午後1時～4時
- 就労(予約制・先着4人・1人50分) 1月8日(水)・22日(水)、午後1時～4時50分
- 外国籍市民相談
- 文化・交流課☎25-2520
- 来所 スペイン語:火曜日/ポルトガル語:水曜日/午前9時～正午・午後1時～4時



必要事項 郵便番号・住所・氏名(ふりがな)・電話番号。メールで応募する場合は hiratsuka.city.hiratsuka.kanagawa.jp を付けてください。

中央図書館

〒254-0041 浅間町12-41
☎31-0415 FAX31-9984
①15:46-14:20 27:31-2月3日

中央図書館特集展示 文学賞

1月5日(日)～30日(木)。2階貸出室。

ブックスタート 午前10時～11時30分。市内在住の1歳未満の子どもと保護者。①1月22日(水)西図書館(山下760-3)②26日(日)中央図書館(田村3-12-5)④29日(土)中央図書館。

電話または図書館ウェブで、中央図書館へ。
中央図書館 映画会 日曜日、午後2時から。3階ホール。1月5日「子ども映画会(アニメ)おむすびころりん・タマ&フレンズ3丁目物語 あけましておめでとう たけしの初夢。12日「子ども映画会(ア

美術館 冬の所蔵品展

人間の体の動き・表現をテーマに所蔵品を展示します。

2月24日(休)まで。200円、高校生・大学生100円。

学芸員によるギャラリートーク 1月18日(土)午後2時～2時30分。観覧券が必要です。

☎ 美術館 ☎35-2111

パフォーマンスする絵画



福田美蘭「見返り美人 鏡面群像図」平成28年

プラネタリウムの投影 70人(当日先着順)。200円。18歳

未滿と65歳以上の方は無料です。65歳以上の方は年齢の分かる保険証などをお持ちください。

☆一般向け番組 賢治がみつめた星空 1月4日(土)・5日(日)、午前11時～11時50分と午後2時～2時50分。

☆一般向け番組 2020年の天文現象 1月11日～26日の土・日曜日、午前11時～11時50分と午後2時～2時50分。11日・25日は午後2時ののみ。

☆一般向け番組 ゆりかごから墓場まで 星の一生をめぐる 2月1日(土)・2日(日)、午前11時～11時50分と午後2時～2時50分。

☆幼児向け番組 すいせいゴエモンの冒険 1月11日と25日の土曜日、午前11時～11時50分。

☆特別番組 銀河鉄道の夜 1月5日・12日の日曜日、午後3時30分～4時15分。

☆特別番組 星空散歩 1月4日、2月1日の土曜日、午後3時30分～4時20分。

☆特別投影 星空音楽館 南ヨーロッパへの旅 1月18日(土)午後4時～4時50分。

☆星を見る会 冬の天体を楽しもう 1月17日(金)午後7時～8時30分。雨天曇天中止。科学教室・屋上。小学生以下は保護者同伴。

相模川流域ジオツアー入



本の福袋を貸し出します

袋の中の本は開けてからのお楽しみですよ

特定のテーマで選んだ本2冊をセットにして、袋に詰めて貸し出します。子ども向けと大人向けがあります。

1月5日(日)～無くなり次第終了。中央図書館・北図書館(田村3-12-5)・西図書館(山下760-3)。1人1袋まで。

☎ 中央図書館 ☎31-0415

MOTTO もっと図書館

広田千悦子著 「にほんのお福分け歳時記」

今回は、新年にぜひ読んでほしい一冊、「にほんのお福分け歳時記」をご紹介します。本書では、日本をたくさん「福」に恵まれ、特別なものはもちろん、普段使っている身近なものにまで縁起物を見つめることができ、国である紹介。暮らしの中に織り込まれるようにある福に焦点を当てて、季節の楽しみ方や年中行事に沿って掲載しています。

例えば、1月を見てみると、正月・おせち料理・初夢・七福神参り・書き初めなど、11項目にわたって取り上げられています。正月の項目に神社での初詣の仕方が載っているのですが、おさい銭について「神様へのお供えなのでできればそっと入れる場合」とあって投げ入れ、お払いの意味がある。他にも、さまざまな年中行事にまつわる数々の福が、柔らかいタッチのイラストとともに紹介されています。新年の今だからこそ、本書を手に取り、これからの1年をどうするか思いをはせてみるのはいかがでしょうか。皆さまにとっても「福」多き年になることを願っています。

中央図書館 ☎31-0415

美術館

〒254-0073 西八幡1-3-3
☎35-2111 FAX35-2741
①15:36-14:20 27:31-2月3日

ロビー展 糸賀英恵展 うつろいのかたち 4月5日(日)まで。

陶芸講座 2月2日・16日・23日の日曜日、全3回、午前10時～午後1時。アトリエB。中学生以上の方20人(抽選)1000円。

イベント名・実施日・必要事項・年齢を、郵送・メールで、1月16日(木)までに、美術館 art.muse@.

市民アートギャラリー 1月7日(火)～13日(祝)オリンパスズイッククラブ湘南支部写真展・子ども年賀状とおと

な絵手紙展。16日(木)～19日(日)市保育園絵画展。22日(水)～26日(日)東海大学アート&デザイン展。29日(水)～2月2日(日)平塚・大磯・二宮地区中学校美術展。5日(水)～9日(日)なかよし作品展(小・中学校特別支援学級児童・生徒作品展)。

0歳からの鑑賞ツアー 赤ちゃんと一緒に冬の所蔵品展を楽しみます。2月5日(水)午後2時～3時。アトリエA。展示室。2歳以下の子どもの保護者15組30人(抽選)。保護者2人目からは要観覧券。

イベント名・実施日・必要事項・子どもの生年月日を、はがき・メールで、1月16日(木)までに、美術館 art.muse@.

主婦の友インフォス情報社 平成26年発行 中央図書館 所蔵



主婦の友インフォス情報社 平成26年発行 中央図書館 所蔵